

関信越間連だより

間税会は消費税のあり方を考える会です

Vol.19

発行責任者
関東信越間税会連合会
会長 小暮進勇
発行日
令和7年1月15日



佐渡島の金山 道遊の割戸

昨年7月、「佐渡島の金山」がユネスコの世界文化遺産に登録されました。佐渡金山は江戸時代初期から平成元年まで採掘が行われ、17世紀前半には世界最大の金の生産地となり、開発初期の壮大な採掘跡を残すシンボルが「道遊の割戸」です。巨大な金脈を掘り進むうちに幅30m、深さ74mもの巨大な空洞「割戸」が形成され、江戸時代の絵巻にも現在のようなV字型の景観が見られます。割戸の上部は江戸時代初期に掘られ、下部は明治、大正、昭和に採掘が行われました。絶壁のような採掘跡は世界でも非常に珍しいものとなっています。

(写真と文:新潟県間税会連合会提供)

主要目次

年頭のご挨拶	関東信越間税会連合会会長	小暮進勇	2
年頭所感	関東信越国税局長	岩佐理	3
新年の挨拶			4
第35回定期総会			5
税の標語			6
納税功労表彰受彰者			8
間税会の活動状況			9
国税局からのお知らせ			13

消費税 活かすみんなの間税会



関東信越間税会連合会
埼玉県春日部市中央2-4-1
TEL 048-797-9483
FAX 048-797-9484



年頭のご挨拶

関東信越間税会連合会

こぐれのぶお
会長 小暮 進 勇

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より当連合会の会務運営につきまして、深いご理解とご協力を頂いておりますことに、改めて感謝申し上げます。

昨年も、3年半にわたった新型コロナウイルス感染症の影響が薄れたとはいえ、国民の社会生活、経済活動等は、まだまだ厳しい環境におかれている状況が続いているように思われます。そのような中、間税会の活動も思うように実施出来なかった状況から以前のように少しずつではありますが、回復出来ているのではないかと思います。

全間連では、令和6年9月26日(木)、北海道間税会連合会の担当により北海道札幌市「グランドメルキュール札幌大通公園」において「全間連第51回通常総会」が開催されました。遠方にもかかわらず参加協力頂いた皆様には、改めて感謝申し上げます。次回は、東海間税会連合会が担当をして令和7年9月17日(水)に「ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋」にて第52回通常総会が開催されることとなっております。名古屋の開催でありますので多くの皆様の参加を期待致しております。

全間連では毎年税制及び執行に関する意見・要望の提言を行っておりますが、令和6年度も「令和7年度税制及び執行に関する要望書」の提出を致しております。令和6年8月9日に「財務省」及び「国税庁」へ税制改正要望書を提出したほか、8月15日に「消費税庁」へ税制改正要望書の提出と要望を致しております。令和6年11月19日には「自由民主党」の税制改正要望ヒアリングに出席致しております。また、11月20日には「立憲民主党」へ税制改正要望書を提出しております。

さて、一昨年令和5年10月からは、仕入税額控除の仕組みが「区分記載請求書等保存方式」から、いわゆる「インボイス制度(適格請求書等保存方式)」に改められ施行されております。消費税制度も新たな時代を迎えております。施行され一年余り経過したところであります。

本年も当連合会では、これらの制度に適切に対応できるよう、施行後の導入状況把握そして引き続き周知・啓発活動に取り組んで参る所存であります。今後もご協力を宜しくお願い致します。

これまでも実施しております間税会の3大事業であります。今後も引き続き積極的に取り組んで参る所存であります。令和6年度の「クリアファイル」の作成枚数は135,485枚、「税の標語」の募集点数は103,411点となっております。また、令和6年度「消費税等に関するアンケート調査」につきましては、102.4%で全国一が続いております。さらに、「組織の増強」につきましては本年度、18,387社となり若干減少しましたが、全国で見ますと僅差であります。12局連中2位であります。

今後ともこれまでの方針を維持し、各県間連とも緊密な連携をとりながら間税会活動の活性化に努め、新たな目標に向かって、これからも間税会を発展させていきたいと考えておりますので一層のご協力をお願い致します。

結びに、各県間連ならびに傘下各单位会の益々のご発展と、会員皆様のご繁栄を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



年 頭 所 感

関 東 信 越 国 税 局

局長 いわ さ おさむ 岩 佐 理

令和7年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

関東信越間税会連合会の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は税務行政に対しまして、深いご理解と格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年7月の着任以来、関東信越間税会連合会の皆様と様々な機会において接する中で、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を十分に果たしていくためには、小暮会長をはじめとする関東信越間税会連合会の皆様のお力添えが必要不可欠であると改めて感じており、重ねて心から感謝の意を表します。

昨年、令和6年能登半島地震など大きな災害が発生しました。被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

当局といたしましては、引き続き、被災した方々の復旧・復興に向けたニーズの把握に努め、申告・納付期限の延長、納税の猶予、税額の軽減などの制度周知を行い、各々の納税者の置かれた状況や心情に十分配慮して対応してまいりたいと考えております。

関東信越間税会連合会の皆様におかれましては、国税庁後援事業である「税の標語」の募集活動のほか、「世界の消費税」図柄入りクリアファイルの配布活動やインボイス制度をはじめとした研修会の実施、さらには、次代を担う子供達への租税教育活動など、様々な活動に積極的に取り組まれており、敬意を表する次第であります。こうした取組は、適正・公平な課税・徴収の実現に大いに貢献するものであり、これまでのご尽力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

さて、国税庁では、令和5年6月に「税務行政のデジタル・トランスフォーメーションー税務行政の将来像2023ー」を策定し、①納税者の利便性の向上、②課税・徴収事務の効率化・高度化、③事業者のデジタル化促進を3本柱として、税務行政のDXを推進しております。

こうした中、e-Tax利用率は向上しており、今後もe-Taxの利用拡大が更に見込まれることや、DXの取組の進捗も踏まえ、国税に関する手続等の見直しの一環として、令和7年1月から、申告書等の控えに収受日付印の押なつを行わないこととしております。

令和6年分の確定申告については、マイナポータル連携により一層利便性が向上しているマイナンバーカードを利用した自宅e-Tax申告を積極的に勧奨するとともに、確定申告会場においては翌年の自宅e-Tax申告への移行がより期待できるマイナンバーカード方式によるスマホ申告を基本とした対応を行います。

また、令和5年10月1日からインボイス制度が開始されたところ、制度の円滑な定着に向けて、引き続き、制度の周知を行うとともに、インボイスの登録をするか否かを検討している事業者をはじめ、個々の事業者の立場に寄り添った丁寧な対応に努めてまいります。

関東信越間税会連合会の皆様におかれましては、確定申告の円滑な実施に向け、引き続き、局署の取組について、ご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

結びに当たり、新しい年が関東信越間税会連合会の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心から祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶



茨城県間税会連合会
会長 安達 實

茨城県間税会連合会では、県下8単会へ各地域の沿った活動および各重点施策項目の取組を依頼しております。間税会の事業活動である「税の標語」の募集活動、「クリアファイルの配布活動」及び「消費税等に関するアンケート調査」については、各単会の協力のもとに順調に推移しております。

社会全体がデジタル化推進に取組する中で、引続き管轄税務署並びに税務行政団体との連携を図りながら税に対する「e-Tax」「キャッシュレス納付」「電子帳簿保存法」等のデジタル関係施策の周知、広報活動並びに租税教室や各種研修会活動に努めてまいります。

また、年々会員数の減少傾向にあることから、最低現状維持数の確保を起点とした会員増への取組を図ってまいります。



栃木県間税会連合会
会長 中島 理

栃木県連においては、事業についてはコロナ禍の前の水準に戻っていますが、コロナ禍の影響での会員の減少により、やはり8単位会の活動に影を落としている状況と思われます。たとえば、諸会合の参加者の数に顕著にあらわれておりますし、なんらかの対策を講じる必要があります。まずは参加すれば有意義な情報が得られ、また楽しみのある集まりであることを実感できるようにすることが必要ではないかと思われます。このような会合を積極的に設営して行くように連合会としても、また各単位会にもお願いして参りたいと思っております。また、恒例である間税会の3大事業はもとより各種事業の確実な実施拡大にむけて努力していく所存であり、とくに会員の増強についてはその取組の強化を図り実績を上げたいと考えております。

最後に、税務御当局のご支援、ご指導はもとより、関東信越間税会連合会の皆様にはさらなるご指導日ご協力をよろしくお願いいたします。



群馬県間税会連合会
会長 大山 賢治

昨今の税務行政のデジタル化に伴い、e-Tax の利用推進やインボイス制度に関する啓発活動など、間税会の役割はますます重要性を増していると感じております。

さらに、「納税者の利便性向上」、「税務行政の効率化」、「税公務の収納・支払いの効率化」などの課題解決に向け、キャッシュレス納付の推進が一層重要となってきました。

群馬県連として、9 単位会の団結のもと、「消費税の期限内納付推進」、「ゼロ無い運動の達成」、また「インボイス制度の円滑な運営」や「キャッシュレス納付の利用促進」に関し、税務当局からご指導をいただきつつ、友誼団体の皆さまとも連携し、普及・啓発活動に努めてまいります。本年も、ご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



長野県間税会連合会
会長 倉石 和明

長野県間税会連合会では構成する10単位会ごと特色のある活動を行っております。基本方針は全間連ならびに関信越局連に準じて掲げ、それぞれの地域に合わせた事業に取り組んでいます。

今年は「2025年問題」と称され人口の年齢構成が局面を迎えることで、医療介護の需給均衡や労働力不足等さまざまな問題が危惧されています。私達の生活を支える社会保障制度安定のため、社会保障と税の一体改革により消費税率引き上げが実施されましたが、令和5年度の新規発生租税滞納額における消費税額は4383億円(54%)という悔しい状況も事実であり、重要施策として活動している消費税期限内完納推進や会員増強をさらに遂行して参りたいと存じますので、皆様からのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、関東信越間税会連合会員皆様の益々のご健勝と事業のご繁栄を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。



新潟県間税会連合会
会長 高野 幹也

新潟県間税会連合会では、税務御当局と連携し、世界の消費税クリアファイルの配布、税の標語の募集、租税教室の開催等を通じて消費税等の啓蒙活動を実施しております。更には「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」という税務行政の将来像に向け、税務御当局のご指導を仰ぎながら友誼団体と連携し、e-TAX及びキャッシュレス納付の利用促進にむけた普及啓蒙活動に努めて参ります。

最後になりますが、会員の増強についてはここ数年コロナ禍により会員減少が続いておりますが「消費税」を考える団体としての存在意義を理解してもらい、有意義な活動を推進し会員拡大につなげて参りたいと思います。



令和6年度理事会・第35回定期総会を開催

令和6年6月17日(月)、さいたま市の大宮サンパレスにおいて「令和6年度理事会」及び「第35回定期総会」が開催されました。

(令和6年度理事会)

理事会では正副会長の選任及び総会に付議する議案等について審議されました。審議の結果、会長には小暮進勇氏が再任され、また副会長には各県間税会連合会長(埼玉を除く)が再任されました。

また、事業活動については、財務を強化するため「保険加入の推進」を図ること、会活動の活性化を図るため「委員会組織の整備」を図ることが決議されました。

(第35回定期総会)

定期総会では小暮進勇会長のもとで、来賓として木村秀美関東信越国税局長(当時)、横山隆課税第二部長(当時)及び各友誼団体の会長等の多くの方をお迎えして開催されました。

総会では、令和5年度事業報告・収支決算、令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)及びモデル会の指定等が審議され、全ての案件が原案通り可決承認されました。

モデル会には、春日部間税会(埼玉)、土浦間税会(茨城)、佐野間税会(栃木)、沼田間税会(群馬)、木曽間税会(長野)及び三条間税会(新潟)が指定されました。

勤続功労者表彰

間税会活動に貢献された、次の方々が表彰されました。

燕西蒲間税会 細川 哲夫 様 (株)ダイワメカニックス
信濃中野間税会 土屋 定正 様 平穏土建(株)

組織増強功労者表彰(個人:会員30人以上確保)

組織増強に貢献された、次の方々が表彰されました。

浦和間税会 安藤 英美 様 埼玉縣信用金庫
浦和間税会 橋本 和也 様 武蔵野銀行
大宮間税会 大沢 守 様 (株)いづみや
大宮間税会 昼間 孝一 様 ヒルマン商事(株)



国税局幹部との協議会を開催



令和6年10月22日(火)、さいたま市のブリランテ武蔵野において、関東信越国税局幹部との協議会が開催されました。国税局からは岩佐理局長、篠原和幸課税第二部長、寺門昇課税第二部次長及び白津吉弘消費税課長が、また、当会からは小暮会長、各副会長、専務理事及び各県事務局長が出席されました。

岩佐局長は、間税会が「税の標語」の募集活動、クリアファイルの配布活動、税制及び執行に関する要望書に係るアンケート調査などに熱心に取り組んでいることに謝意を述べられました。

また、国税当局では、税務行政のDX化(デジタル・トランスフォーメーション)に取り組むこととしており、「あらゆる税務手続きが税務署に行かずにできる社会」という税務行政の将来像に向け、e-Tax及びキャッシュレス納付の利用拡大、年末調整手続きの電子化などの推進への支援・協力を依頼されました。

さらに、インボイス制度の周知・広報等への協力の依頼がありました。当連合会からは、間税会の活動状況や国税局への要望事項等について説明をしました。





令和6年度 税の標語

全間連が募集した令和6年度の「税の標語」には、全国から500,707点の応募があり、そのうちから最優秀作品1点、優秀作品4点、佳作10点、入選作品285点の合計300点が表彰されました。当連合会関係では103,411点の応募がありました。

【全国間税会総連合会 最優秀賞】

よく知ろう 税の仕組みと 使い道 葛飾区立青葉中学校 高山 仁 (葛飾間税会)

【関東信越間税会連合会長賞】

支え合おう みんなの暮らし 税金で	埼玉県立浦和商业高等学校	高橋日菜子	(浦和間税会)
考えよう 日本の未来 税の仕組みと福祉の形	株式会社泰斗工研	鳥澤加津志	(大宮間税会)
助け合い 社会をよりよく 消費税	草加市立西町小学校	穴戸 万桜	(川口間税会)
しっかりと正しく知ろう税制度 あなたの理解が未来を作る	川越女子高等学校	鹿倉 郁花	(川越間税会)
医療・教育・子育て・介護 身近で感じる 税の恩恵	住協建設株式会社	西澤早也佳	(所沢間税会)
もっと知ろう 未来を守る 税の役割	東松山市立南中学校	高田 七海	(東松山間税会)
いい町いい国いい未来 みんなでつくろう 納税で	寄居町立寄居中学校	酒井 咲空	(熊谷間税会)
校内をクルッと一周してみれば 身近に感じる 税への感謝	本庄市立本庄南中学校	中野 妃菜	(本庄間税会)
税金は 輝く未来を つなげバトン	春日部市立豊春中学校	久保 優菜	(春日部間税会)
税金を 学べばわかる 国のこと	松崎紙工株式会社	松崎 義一	(越谷間税会)
潤いの 社会福祉に 消費税	笠間市立友部第二中学校	塙 心花	(水戸間税会)
国税を 納めて芽生える 責任感	茨城県立藤代高等学校	岡野 晃大	(竜ヶ崎間税会)
税金を 納めるあなたに 金メダル	筑西市立下館南中学校	島田 紗妃	(下館間税会)
スマホから 簡単便利 e-Tax	茨城県五霞町立五霞中学校	小澤さくら	(古河間税会)
税金は 暮らしを支え 未来を創る 輝く町への 第一歩	宇都宮市立清原中学校	齊藤 美咲	(宇都宮間税会)
この社会 みんなの税で 動いている	日光市立落合中学校	大房 龍典	(鹿沼間税会)
税金で つくるみんなの 豊かな未来	高根沢町立中央小学校	加藤 愛莉	(氏家間税会)
あなたの税金 みんなのために 使われる	足利市立梁田小学校	関口 大都	(足利間税会)
この税金 未来を動かす 第一歩	藤岡市立鬼石中学校	坂元 琥月	(藤岡間税会)
見極めよう 税の道筋 使い方	中之条町立中之条小学校	田村 芽依	(吾妻間税会)
納税で 社会を支え 笑顔の暮らし	太田市新田商工会 正田 吉一	(館林税務署管内間税会)	
簡単に ケータイつかって すぐ納税	長野市立三本柳小学校	岸田 侑	(長野間税会)
旅先で 父からおそわる 間接税	佐久穂小学校	小池生千芳	(佐久間税会)
税があり 広がる輪の名は たすけあい	上田市立塩田中学校	三井 ちな	(上田間税会)
未来へ向けてみんなで高める納税意識	木曽町立木曽町中学校	新井 遙	(木曽間税会)
考えよう 税の理由と 国の未来	茅野市立東部中学校	名取 遥	(諏訪間税会)
税金は 未来につなぐ 宝物	阿南町立阿南第一中学校	木下 好真	(飯田間税会)
納税で 暮らしも命も 支え合う	須坂市	松山とよ子	(信濃中野間税会)
災害時 みんなの税金 人のため	新潟明訓中学校	朴 新根	(新潟間税会)
納税は 豊かな未来への バトンパス	五泉市立川東中学校	落合 涼音	(新津間税会)
税金で 災害に備える 街づくり	小千谷市立南中学校 川上 竜弥	(小千谷税務署管内間税会)	
税金は 国民みんなの 応援団	十日町市立飛渡第一小学校	井嶋 銀造	(十日町間税会)
納税は スマホ一つで 完了可	国立大学法人上越教育大学附属中学校	加藤 雪乃	(高田間税会)
税標語 家族で話す 身近な税	妙高市立新井中学校	岡田 夢叶	(高田間税会)
すぐそばに 子どもの笑顔 税のバトン	糸魚川市立糸魚川中学校	佐藤 依央	(糸魚川間税会)
納税で未来に託そう 豊かな暮らし	村上信用金庫	木村 翔	(村上間税会)



【税務署長賞】

税の使途 考え未来 切り開く	浦和実業学園高等学校	高畠 陸人	(浦和間税会)
簡単に 確定申告 イータックス	学校法人佐藤栄学園埼玉栄高等学校	清水琥太郎	(大宮間税会)
離れても 復興手伝う 税金で	学校法人佐藤栄学園栄東高等学校	山田 桃香	(大宮間税会)
税金で 支える暮らし これからも	草加市立西町小学校	砂永 一花	(川口間税会)
支えよう 未来の日本 税金で	川口市立前川小学校	小平 史夏	(西川口間税会)
税金は みんなの力の 貯金箱 未来へつなぐ 豊かな架け橋	星野高等学校	白石 大	(川越間税会)
深めよう 税の意識 考えよう 税金の意味	狭山市立柏原小学校	幕田 華梨	(所沢間税会)
今から知ろう税のこと きっとつながる みんなの未来に	所沢市立南陵中学校	丸山 真璃	(所沢間税会)
納めよう 未来の自分に 税金を	小川町立東中学校	田端 琉心	(東松山間税会)
税金で 成り立つ未来と 笑顔の輪	熊谷市立熊谷東中学校	弓削亜梨沙	(熊谷間税会)
君の税 すてきな未来の 夢切符	上里町立上里中学校	佐藤結珠希	(本庄間税会)
オンラインで楽々 気持ちも楽々 手軽な申告 e-Tax	春日部市立大沼中学校	佐藤 杏	(春日部間税会)
消費税 僕でも誰かを 支えている	松伏町立松伏第二中学校	中村 陽希	(越谷間税会)
お手軽に スピーディーに e-Tax	小美玉市立小川南中学校	黒田 湖珀	(水戸間税会)
人のため 税とはまさに 助け合い	茨城県立藤代高等学校	山縣 昊正	(竜ヶ崎間税会)
納税が 国をつくる 1ピース	筑西市立下館南中学校	新井 康太	(下館間税会)
納税は 私と暮らしを 結ぶ糸	茨城県古河市立三和北中学校	香取 享佳	(古河間税会)
税金は暮らしを支えるエネルギー 誰もが笑える未来のために	宇都宮市立星が丘中学校	茂木 心花	(宇都宮間税会)
守りたい みんなのえがお 税金で	日光市立落合中学校	佐藤 陽哉	(鹿沼間税会)
税の知識 きちんと学び 正しく納税	高根沢町立中央小学校	瀧 諒太	(氏家間税会)
消費税 みんなを支える パートナー	足利市立三重小学校	ハフサ アラム	(足利間税会)
毎日の くらしの中に 税がある	佐野市立赤見中学校	田所 紗和	(佐野間税会)
10%で 私も貢献 消費税	藤岡市立東中学校	福島有莉佳	(藤岡間税会)
毎日の 暮らしの中に 税がある	中之条町立中之条小学校	本多 夢翔	(吾妻間税会)
救われる 人、町、社会 その税で	沼田市立沼田南中学校	吉沢 花恵	(沼田間税会)
考えよう税のこと 今より豊かな 明日のために	昭和村立昭和中学校	野田望桜理	(沼田間税会)
住みよい町、未来の為の消費税	第一紙工株式会社 吉住	仁見 (館林税務署管内間税会)	
納税は 未来の礎 築くため	長野県須坂創成高等学校	中岫 奏音	(長野間税会)
インボイスで 取引透明 あんしんだぜイ	信州大学教育学部附属長野中学校	太田 晴希	(長野間税会)
君の税 どこかで誰かを 支えてる	長野市立昭和小学校	伊藤 ひなの	(長野間税会)
その税で 維持する現代 繋げる未来	上田市立塩田中学校	小出 理人	(上田間税会)
深め合おう 未来に役立つ 税知識	東御市立東部中学校	小山 礼夏	(上田間税会)
税金で 守る日常 つなぐ未来 上田市長和町中学校組合立依田窪南部中学校長和町分		滝澤 穂	(上田間税会)
被災地に 届け私の 思いと税	佐久市立臼田小学校	山浦 環那	(佐久間税会)
税金は 共に支える 社会の礎	諏訪市立諏訪西中学校	太田 爽斗	(諏訪間税会)
消費税 みんなで支えよう 明日のために	茅野市立永明中学校	高林 快成	(諏訪間税会)
納税は 社会のために ぼくらのために	岡谷市立岡谷南部中学校	小坂 元気	(諏訪間税会)
納税で 明るい未来が 続いていく	下諏訪町立下諏訪社中学校	加藤 優芽	(諏訪間税会)
国に納める税金は 私たちの未来へのかけ橋だ	原村立原中学校	森口 花恋	(諏訪間税会)
税金は みんなに役立つ 大切なもの	阿南町立阿南第一中学校	村山 琴香	(飯田間税会)
ぼくたちの未来のための消費税	木曽町立福島小学校	野口真仁郎	(木曽間税会)
ケータイで すぐに納税 簡単に	新潟市立亀田中学校	佐藤菜乃佳	(新潟間税会)
納税者 日本を支える サポーター	新潟市立関谷中学校	池田 心咲	(新潟間税会)
良い未来 わたしも協力 税金で	新潟市立新津第二中学校	庭山 葉奈	(新津間税会)



【税務署長賞】

見つめよう 税のしくみと 自分の未来
消費税 ひとりひとりの 助け合い
税金で 笑顔を増やす 町づくり
安心な くらしの裏には 税がある
税を知り 未来につなげる 私たち
古代より 国の礎 税制度
税のバトン 繋いでいこう 日本の未来
ふるさとの住み良い環境 納税で

新発田市立豊浦中学校 齋藤 葵 (新発田間税会)
南魚沼市立大和中学校 大竹 蘭 (小千谷税務署管内間税会)
出雲崎小学校 新井 佑奈 (長岡間税会)
十日町市立吉田中学校 佐藤 凛 (十日町間税会)
上越市立城東中学校 馬嶋 花帆 (高田間税会)
妙高市立新井中学校 塚田 千春 (高田間税会)
糸魚川市立糸魚川中学校 富岡 汰地 (糸魚川間税会)
宮尾酒造株式会社 井東かずみ (村上間税会)

令和6年度 納税功労表彰受彰者

間税会活動の功労により、12名の方が令和6年度納税功労表彰を受けられました。

受章されました皆様に対しまして、関東信越間税会連合会会員一同、心よりお祝い申し上げます。

財務大臣表彰



金井 則夫
関東信越間税会連合会理事(前)
群馬県間税会連合会副会長(前)
沼田間税会会長(前)
沼田間税会理事

国税庁長官表彰



高野 幹也
全国間税会総連合会常任理事
関東信越間税会連合会副会長
新潟県間税会連合会会長
新潟間税会会長

国税庁長官表彰



古澤 郁夫
関東信越間税会連合会理事
新潟県間税会連合会副会長
十日町間税会会長

国税庁長官表彰



横井 英明
関東信越間税会連合会理事
埼玉県間税会連合会副会長
春日部間税会会長

関東信越国税局長表彰



藤澤 幸一
関東信越間税会連合会理事
茨城県間税会連合会副会長
竜ヶ崎間税会理事
稲北小売酒販組合理事

関東信越国税局長表彰



町田 卓大
栃木県間税会連合会理事
宇都宮間税会副会長
(公社)宇都宮法人会理事

関東信越国税局長表彰



増田 浩三
関東信越間税会連合会理事
群馬県間税会連合会副会長
桐生間税会会長
(公社)桐生法人会副会長

関東信越国税局長表彰



荻野 匡司
関東信越間税会連合会理事
群馬県間税会連合会副会長
富岡間税会会長

関東信越国税局長表彰



沖田 忠之
埼玉県間税会連合会常任理事
大宮間税会副会長

関東信越国税局長表彰



佐々 重雄
関東信越間税会連合会理事
埼玉県間税会連合会副会長
越谷間税会会長

関東信越国税局長表彰



高館 徹
関東信越間税会連合会理事
新潟県間税会連合会副会長
高田間税会会長
(公社)高田法人会理事

関東信越国税局長表彰



金井 春子
長野県間税会連合会理事
上田間税会副会長



間税会の活動状況

浦和間税会 会長 名古屋 誠

税の標語の募集・税務研修会の開催・街頭広報活動



浦和間税会の事業を紹介させていただきます。

1.「税の標語」の募集

高校は、昨年より、1校増えて3校にお願いし、300以上の増加になっています。

2.税務研修会の開催

税務署長、副所長にご講演を頂いております。

3.街頭広報活動

「消費税期限内完納」と書かれたポケットティッシュを税務署長をはじめ、署幹部の皆様と浦和間税会のメンバーで、世界の消費税図柄刷り込みクリアファイルと共に市民の皆様に配布しています。

会の親睦として、年2回のゴルフコンペ、県外研修を行い、組織強化に努めております。

所沢間税会 会長 鴨井保夫

税の標語募集活動



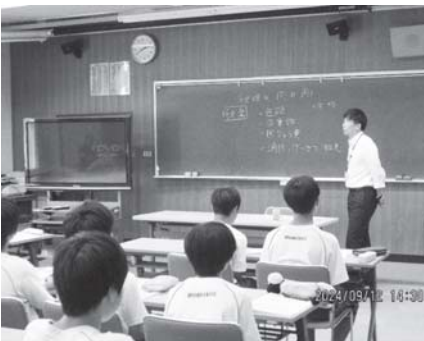
当間税会では平成 30 年度から国税庁から後援を頂いたことで「税の標語」募集を毎年最大の目標として取り組んでいます。

租税教育及び啓発活動の観点から、毎年夏休み前に管内の小中学校に教育委員会を通して標語作成の依頼を行っています。又、間税会会員の皆様その家族や知人等にも広く募集しています。その結果、本年度は管内の小中学校 68 校、中学校 31 校から、又、一般企業を含め作品数では 22,036 点、人数では 8,449 人を関信越ではトップの応募数を頂いております。

その作品から推薦作品選びも大変な作業となりますが、役員一同感謝の気持ちで進めています。その後入賞入選等の学校には感謝状等さらに応募いただいた全児童に、世界の消費税ファイルを参加賞として差し上げ喜ばれております。

行田間税会 会長 鳥海靖久

租税教室を開催



行田間税会では、行田税務連絡協議会の一員として、租税教室を開催しています。

行田、羽生、加須の小学校6年生、中学校3年生、高校生を対象に「世界の消費税164カ国」クリアファイルを配布し、日本の消費税の仕組みについて、また、世界の消費税率との比較について等を説明しています。昨年度は45の小学校、7の中学校、2の高校で行いました。どの学生も税について熱心に話を聞いていました。

今後も子供たちに税について関心を持ってもらえるよう、会員一同で取り組み租税教室の推進に尽力してまいりたいと思います。

竜ヶ崎間税会 会長 安達 實

合同研修会を開催



令和 6 年 8 月 6 日 (火) 15 時より アサヒビール(株)茨城工場内のシアターホールに於いて、竜ヶ崎間税会、下館間税会、古河間税会の会員様、関係者総勢 68 名の参加による合同研修会を開催致しました。

研修内容については、「令和4事務年度法人税の調査実績概要および酒税について」の演題で竜ヶ崎税務署 小泉統括国税調査官の講師で行われました。

また、研修会終了後には「納涼会」を開催し、アサヒビール(株)茨城工場の美味しいビールを堪能しながら、各間税会員の親睦を深めることが出来ました。



土浦間税会 会長 横山和裕

会員交流事業～そば打ち体験～



11/9 「真剣な表情でそば打ちに挑戦」

去る11月9日(土)、会員交流事業の一環と致しまして、秋の新そばの収穫時期に合わせ、恒例となりましたそば打ち体験を行いました。

そば粉は、地元産の常陸秋そばを使い、経験を積んだ名人からそば打ちの基本を教えていただき、わかりやすく丁寧な指導のもと楽しく体験できました。

また今回は、石窯ピザ作り体験も加え、地元の食材をトッピングして、楽しみました。

最後は、「打ち立て」「茹でたて」とピザの「焼きたて」を参加者で堪能。もちろん味は、格別で絶品でした。

古河間税会 会長 石山嘉之

一日研修「地酒と常陸牛と水平線」



日頃の税知識収集を広く肌実感すべく、希少な秋晴れの11月19日に会員相互の情報交換も含めて一日研修に出かけました。今回は茨城県酒造組合の茨城日本酒党、地酒大使松谷正太郎(古河税務署長)氏の酒税についてより、地酒を探りに水戸市の副将軍明利酒類(株)別荘館を訪問。清酒と梅酒に加えウイスキーも醸造とすることで、地域の素材を活かしながら取り組んでいる姿を拝見させていただきました。

つづいて生産家直営の超人気焼肉店「レストランイジマ」でのグルメ昼食。美味しさでの地産地消、地域の経済循環にちょっとばかりのお手伝いをさせていただきお腹も気分も満腹でした。さらには、今でも話題のガラス張りJR日立駅舎と大海原の水平線を一望して日常と違う景色を堪能。帰路の車窓からは、見慣れた富士山が真っ赤な夕焼けに沈む光景まで見届けることができ、翌日からの活力を得て充実の研修会でした。

宇都宮間税会 会長 山本孝雄

女性部設立33年・青年部異業種交流会



【設立33年を迎えて】

宇都宮間税会女性部は、今年設立33年目の年を迎えました。

この度、宇都宮東武ホテルグランデに於いて、エレクトーン奏者倉沢大樹氏を招いてミニ・コンサートを開催致しました。

ご来賓に、宇都宮間税会山本会長、中島県連会長、宇都宮税務署より小山署長、田中副署長、井口統括国税調査官、品玉上席国税調査官ほか役員の皆様のご出席を頂きました。

エレクトーン奏者倉沢大樹ミニ・コンサートは、オリンピックメドレーで始まり、ジュピターや栄光の架橋、カーペンターズメドレー、クラシック、シャンソン、アニメソング、意表をついたラジオ体操メドレーは世界を駆け巡りました。最後のアンコールはジャズの街宇都宮にふさわしいジャズメドレーで終了。エレクトーンの音色の数々に魅了されたひと時でした。

(宇都宮間税会女性部 部長 小杉 恵子)

【青年部 異業種交流会】

令和6年4月22日(月)に、第4回異業種交流会を開催いたしました。今回は、ウェルネス・メンタルヘルス研究所代表であり保健医療学博士の藤田京子氏を講師としてお招きし、「活力枯渇病にならないために・メンタルヘルスへの意識を持ち、持続可能な企業を目指すために」というテーマでご講演をいただきました。

当日は、25名の方にご参加いただき、活発な意見交換も行われました。次回は、10月中旬に宇都宮税務署から講師をお招きし、第5回異業種交流会を予定しています。青年部では、今後もこうした異業種間の交流を深める場を会員に積極的に提供し、また、新入会員の入会へも繋げてまいります。





氏家間税会 会長 網野惣一

税務研修会開催



令和5年12月20日、氏家法人会会館にて、「令和5年度氏家間税会研修会」を開催しました。

今年は氏家税務署管内納税貯蓄組合連合会（小野好史会長）と共催で研修会を開催。「改正電子帳簿保存法等について」と題して、氏家税務署法人課税部門上席国税調査官の屋代義宏氏にご講義いただきました。

2つの団体の会員20名が参加し、インボイスと同時進行で導入された新制度について熱心に耳を傾けていました。

佐野間税会 会長 磯野允康

「どまんなかフェスタ佐野2024」税金クイズ大会



佐野間税会では、「税を考える週間」にあわせて、令和6年11月3日(日)、佐野市戸室町のKONOIKEグリーンフィールドにおいて、恒例の「どまんなかフェスタ佐野2024」が開催され、その中で税金クイズ大会を実施しました。

当日は、佐野税務署長、佐野県税事務所長、佐野市民税課長が参加し、○×方式で消費税等の国税及び地方税の問題を出題して、大勢のクイズの参加者に税について理解を深めてもらいました。

吾妻間税会 会長 町田 護

税の標語表彰式

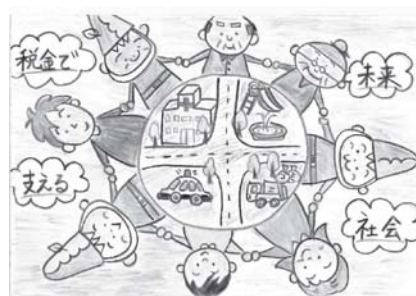


吾妻間税会では毎年、管内の中之条小学校の6年生児童に「税の標語」作品の応募をお願いしています。ご応募いただいた作品の中から「吾妻間税会長賞」、「中之条税務署長賞」、「優秀賞」3作品の計5作品を選出し、「税を考える週間」に合わせ、中之条税務署と共同で表彰式を開催しています。令和6年度は11月14日に中之条小学校で行いました。

なお、令和6年度はより多くの作品募集を目指し、管内の他小学校にも協力を仰いでいます。標語への応募が、子どもたちの税の理解を深める契機になることを心より願っております。

沼田間税会 会長 関 真一

絵はがきと標語で税の啓発



沼田間税会では、沼田法人会との共催で、管内の小学5・6年生に「税の絵はがき」、中学3年生には「税の標語」を募集しています。さらに応募作品の中から、優秀作品には「沼田税務署長賞」・「沼田間税会長賞」・「沼田法人会長賞」など、表彰も行っています。

優秀作品については、その後の各種広報誌への掲載や、沼田市役所の協力を得て、各種税金の通知書発送用封筒の裏面に掲載し、大変好評を得ています。今後も児童・生徒への税の啓発を通して、税金について正しい知識を持ってもらえるように、活動して参ります。

館林税務署管内間税会 会長 土橋達也

消費税期限内完納啓発運動



11月17日(日)館林市産業祭会場・11月23日(土)いたくら商工祭(笑交まつり)会場にて、館林邑楽地区納税貯蓄組合の皆さまとの合同事業として、「消費税期限内完納啓発運動」を実施しました。

当日は館林税務署長、副署長、館林行政県税事務所長を始め、両担当職員、納貯連及び当会役員により、行政より提供された消費税の期限内完納推進の各種啓発資材と合わせ、間税会の「世界の消費税クリアファイル」の配布を行い、消費税への理解と期限内完納の啓発を行いました。



飯田間税会 会長 吉沢賢治

税務研修会開催



飯田間税会では、令和6年6月24日(月)に飯田税務署法人課税第一部門統括国税調査官竹内堅氏、総括上席国税調査官梶原卓也氏の両名を講師に迎え、税務研修会を開催しました。

研修会前半は、梶原氏より国税庁から発行されているパンフレットを元に、給与支払者に向けた定額減税の説明をしていただきました。令和6年分の所得税が対象になるため、時流に沿った内容の研修となりました。

後半は、前半とは趣向を変えて、竹内氏より特定の制度ではなく「税金」にまつわるよもやま話をしていただきました。

会員はもちろん、会員事業所の従業員の方々にも参加して頂き、非常に充実した研修会となりました。

木曽間税会 会長 牛丸 尚

税の標語募集活動



今年度、木曽間税会管内では13の小中学校で租税教室が開催され、税の学習の振り返りとして税の標語の募集事業を行いました。

各小中学校の先生方や関係者のご理解ご協力のもと、小学校6校、中学校1校より、多くの標語が寄せられました。厳正なる選考会を通して、優秀作品については、木曽税務署主催による納税表彰式で、税の作文や絵はがきと共に、本人やご家族をお招きして、伝達ご披露を行っているところです。

非常に会員数の少ない小規模な単会ではありますが、数が少ないが故にまとまりがあることを活かし、今後も関係機関と連携を密にして、消費税をはじめとした税制の周知や啓蒙活動に取り組んでまいります。

伊那間税会 会長 吉澤文男

「世界の消費税」クリアファイルを有効活用



租税教育の一環として、消費税に関する知識を高めてもらうため、「世界の消費税」をテーマにした図柄入りのクリアファイルと挿入用パンフレットを、本年も管内の中学生に各 800 枚配布しました。今年で7 年目となります。また、「税を考える週間」の行事の一環として、納税関係団体が合同で実施した「消費税等の期限内完納」街頭広報の際にも、「世界の消費税」クリアファイルを配布しました。

さらに、会員を対象とした「税務研修会」や、毎年実施している「税の標語」募集活動の際にも、参加者全員に配布するなど、「世界の消費税」クリアファイルを積極的に活用しています。

糸魚川間税会 会長 歌川多喜司

税の標語募集活動



糸魚川間税会では、毎年、糸魚川税務署管内 4 中学校を対象に「税の標語」の募集活動を行っています。

今年度は、3 中学校から 499 点の応募がありました。昨年度に比べ応募者が減少し、今後も少子化による減少傾向を懸念していますが、これからも租税教育の一環として、未来を担う中学生の皆さんに税の役割を正確に知ってもらい、さらなる理解を深めていただく機会として実施し推進して参ります。

今年度、審査会にて選出された優秀作品は「税を考える週間」である 11 月 14 日(木)に開催される納税表彰式で表彰されます。

また、間税会の活動に理解・協力いただける方への積極的なお声掛けなど会員拡大に努め、当会の組織強化を図っていきます。

村上間税会 会長 工藤健生

税の標語募集活動



村上間税会では、女性部を中心に間税会々員並びに地元新聞を通じて、一般の方から「税の標語」を募集しています。今年度は180点の応募をいただきました。

女性部による一次審査を経て、役員による最終審査会により、優秀な作品を選出し、地元金融機関の会場を借用し、表彰式を行っております。

「税の標語」の募集活動により、多くの方に「税」に関心を持ってもらえるよう、今後も継続して取り組んで参ります。

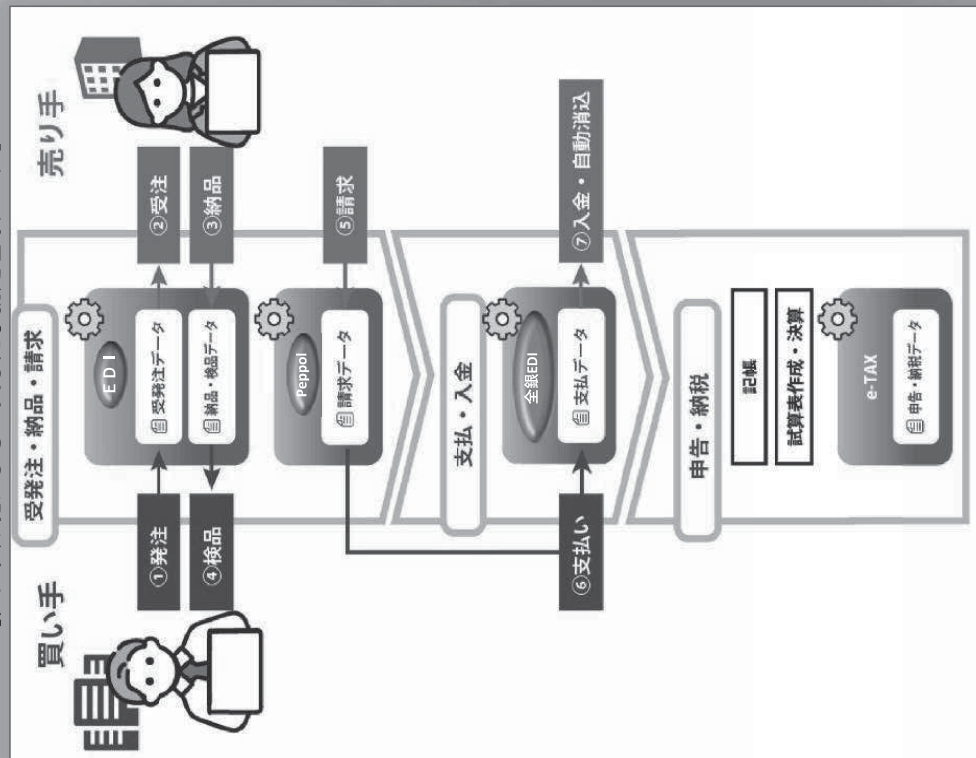


事業者のデジタル化促進

税務署・国税庁

- ◆ 事業者の取引全体のデジタル化、会計・経理全体のデジタル化等を強力に推進することは、政府全体として取り組む重要な課題の一つとされています。
- ◆ 事業者が日頃行う事務処理（経済取引に関連するもの、バックオフィスで処理するもの）について、一貫してデジタル化で完結することを可能とすることにより、様々なメリットを享受できることに加え、経営の高度化に資することが期待されます。

【デジタル化による一貫した事務処理イメージ】



----- 事業者のデジタル化促進に関する各種動画 -----

申告・納税と一緒に日々の業務もデジタル化しませんか？

「クラウド会計ソフト」や「デジタルインボイス」のメリットについて国税庁動画チャンネル「Web-TAX-TV」(30秒Ver)



国税庁動画チャンネル「Web-TAX-TV」

中小企業のクラウド会計・AI-OCR導入事例

「クラウド会計ソフト」、「AI-OCR」や「デジタルインボイス」といったデジタルツールの導入事例について、国税庁動画チャンネルで、ショートドラマなどを通じて紹介



国税庁動画チャンネル「Web-TAX-TV」

「デジタルインボイスの基本」

「デジタルインボイス」の仕組みやメリットについてEIPA（デジタルインボイス推進協議会）作成動画で分かりやすく紹介



(23年Ver)

(13年Ver)



書かない！確定申告！

確定申告はマイナンバーカードでe-Tax

e-Taxの5つのメリット

自宅から
申告可能



24時間利用可能
※メンテナンス時間を除きます



申告内容をいつでも
データで確認可能



添付書類
提出不要
※一部の書類を除きます



早期還付
(3週間程度で還付)



書面提出の場合は
1か月～1か月半程度で還付

すでに
約70%の方が
e-Taxで
申告しています!!

☞ e-Taxに必要なものはたったこれだけ！

✓ マイナンバーカード



✓ スマホ



／ スマホにマイナポータルアプリをインストール

☞ 確定申告書等作成コーナーなら、

金額等を入力するだけで自動計算で申告書が完成！
申告書はそのままe-Taxで送信



さらにマイナポータル連携で

集計や入力の
手間が不要！

給与情報や控除証明書等のデータが自動入力でき、
控除証明書等の書面の管理や保管も不要！

※ ご利用には事前準備が必要です。事前準備は余裕をもってお早めに！



マイナンバーカードを利用し
た確定申告の案内はこちら



作成コーナーはこちら



マイナポータル連携
の詳細はこちら



事前準備の詳細
はこちら

◆ 国税の納付もキャッシュレス対応しています（振替納税・ダイレクト納付・インターネットバンキング・クレジットカード納付・スマホアプリ納付からご自身にあった納付手段をご利用いただけます。）



謹んで初春のお慶びを申し上げます

埼玉県間税会連合会 間税会パートナー

(間税会順・敬称略)

特志パートナー

会社名	代表者名	間税会
(株)浦和花見	染谷 幸一	浦 和
トーカイテック(株)	関亦 数斗	浦 和
宗教法人安養寺	田辺 實	所 沢
越谷ゴム工業(株)	小暮 進勇	越 谷
税理士法人小林合同会計	小林 政氏	川 口

特別パートナー

会社名	代表者名	間税会
武蔵野銀行	長 堀 和 正	浦 和
ヒルマン商事(株)	昼間 孝一	大 宮
(株)大塚	大塚 順康	上 尾
武州瓦斯(株)	原 敏成	川 越
(株)ネクサス・アイ	嶋 井 保 夫	所 沢
飯能信用金庫	松 下 寿 夫	所 沢
(株)八木橋	八木橋宏貴	熊 谷
堂坂機械製作所	堂坂 信行	春日部

賛助パートナー

会社名	代表者名	間税会
(株)佐伯紙工所	佐伯 鋼兵	浦 和
日本文化興業(株)	名古谷 誠	浦 和
松本税理士事務所	松本 泰世	浦 和
(株)いづみや	大沢 守	大 宮
(有)あきたベターライフ	中川 律子	所 沢
中央商事(株)	小 坂 雅 彦	所 沢
埼玉縣信用金庫	池 田 啓 一	熊 谷
吉見商事(株)	大久保和政	熊 谷
石山商工 (株)	石山 洋一	熊 谷

会社名	代表者名	間税会
(株)釜屋	小森 隆	行 田
羽生測量設計(株)	中澤 達夫	行 田
横田酒造(株)	横田 保良	行 田
(株)大利根造園	田 上 清	行 田
若林税理士事務所	若林 年	行 田
(株)よこい	横井 英明	春日部
石川会計事務所	石 川 利 子	春日部
寿産業(有)	種家 寿雄	越 谷

ゴム精錬加工・ゴム製品製造

越谷ゴム工業株式会社



代表取締役 小 暮 進 勇

埼玉県越谷市越ヶ谷1-16-6

Tel 048-960-1600

Fax 048-960-2600

日本文化興業株式会社

代表取締役 名古谷 誠

さいたま市中央区下落合 1088-9

TEL 048-832-7543

FAX 048-831-2748

株式会社 いづみや

代表取締役 大 沢 守

〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町2丁目20番地
大沢屋ビル3階

電 話(048)657-4169

FAX(048)642-8860

E-mail honsya@palette.plala.or.jp



CORONA

株式会社 **コロナ** 〒955-8510 新潟県三条市東新保7-7 <https://www.corona.co.jp/>



人生は、人と人との絆です。

法要殿

Thoughtful Ceremony Concierge

飯塚法要殿 新光法要殿 本町法要殿 飯塚第二法要殿 白富法要殿
毛呂山法要殿 坂戸法要殿 入間法要殿 中央法要殿 川越法要殿 鶴ヶ島法要殿

[フリーダイヤル] **0120-74-3200**

K KANTO SOGYO

安全・迅速・確実をモットーに躍進する全国輸送ネットワーク

ISO 9001:2015 認証登録番号：02026
安全性優良事業所認定(Gマーク) 23015345

倉庫業・運送業

関東総業株式会社

代表取締役会長 安達 實
代表取締役社長 安達 寛人

本社/〒300-1537 茨城県取手市毛有600番地
TEL 0297-83-3511・FAX 0297-83-1159

筑西・下妻・結城の学習塾

SENAMI GAKUIN

セ 生徒一人ひとりが
ナ ナンバー1の
ミ 未来へ

中学受験・高校受験・大学受験・個別指導

下館校	下妻校	結城校
茨城県筑西市乙924 TEL 0296-25-0001	茨城県下妻市小野子町1-66 TEL 0296-43-2000	茨城県結城市下り松3-2-4 TEL 0296-48-6828

栃木県間税会連合会

会長 中島 理

宇都宮間税会 会長 山本 孝雄	足利間税会 会長 藤沼 浩司
栃木間税会 会長 大山 光	佐野間税会 会長 磯野 允康
鹿沼間税会 会長 伴 博親	真岡間税会 会長 石田 順一
大田原間税会 会長 佐藤 幹雄	氏家間税会 会長 網野 惣一

事務局 〒321-4361 栃木県真岡市並木町2-19-18(小林税理士事務所内)
電話 0285-82-1955 FAX 0285-81-3101

高野ガス株式会社

代表取締役社長 **高野 幹也**

ガスマート!

本社 新潟市中央区本町通12-2780 TEL (025) **222-3528**
寺尾店 新潟市西区寺尾上1-7-21 TEL (025) **269-3421**

下本町店・青山店・内野店・西内野店・黒崎店
北陸ガス 認定ガスショップ・指定工事店 LPガス

URL : <http://www.takanogas.co.jp>

会員増強と会の活性化を目指します

長野県間税会連合会

会長 倉石 和明

事務局 〒380-0921 長野県長野市栗田695 栗田病院内
TEL 026-226-6521 FAX 026-224-8673




人も地球も健康に

Yakult

群馬を元気に
地域とともに

群馬ヤクルト販売株式会社 〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-7-1
TEL.027-251-8960 FAX.027-253-8960